(1) 運賃ならびにその算出方

運賃は別表のとおり表定されており、普通旅客運賃と異なり、 全国各路線一率に定められている。

その算出方は適用賃率に乗車区間のキロ程(連続した2以上の自動車線にまたがる場合は,全乗車区間を通算したキロ程)を乗じ,さらに使用回数(1箇月60回とする)を乗じたものに,各キロ程相当の割引率(23kmまで遠距離逓減制,24km以上は距離比例制)を乗じ,10円未満のは数は10円に切り上げ,は数整理したものである。

(2) 割引率

その割引率は、基本適用賃率 3 円の場合,通動定期 3.15~5.2 割引,通学定期 6.11~7.6 割引,同 3 円 60 銭の場合は通動 4.29~5.99 割引,通学定期 6.76~8.01 割引となる。

3 箇月定期は、1 箇月定期旅客運賃を 3 倍したものから 5 分 引し、6 箇月定期は、1 箇月定期旅客運賃を 6 倍したものから 1 割引したものである。 別 表

(3) 小児定期旅客運賃

小児の定期旅客運賃は, 前記回数旅客運賃と同様大 人運賃を折半しては数計算 したものである。

5 団体旅客運賃

(1) 設立理由と取扱条件 団体旅客運賃は、旅客誘 致策としての割引運賃で、 し団体割引運賃 というべ きものである。これは鉄道 の延長としての自動車営業

自動車線定期旅客運賃表 (1箇月)

(- may -)							
キロ程別	通	勤	通	学			
1~3km		370円		210円			
4		480		270			
5		590		340			
6		700		400			
7	1	810		460			
8	3	910		510			
9	1,	010		560			
10	1,	100		610			
(以	下	省田	各)				

という考え方から生れた制度で、国鉄自動車線のほかには、国 鉄と連絡運輸を行っている一部の民間自動車線のみで行われて いるもので、一般の民間バスにはない。

その取扱制度は割引率を除いては、鉄道と全く同様であるが、 その割引率についてみるとき普通団体について季節・人員により割引率に段階を設けておらず、また鉄道にくらべ低率な割引率となっている点が異なる。

団体割引の条件として、① 旅客が発着線および旅行目的を 同じくするものであること。② 30人以上1団となって旅行す るものであること。③ 国鉄自動車において輸送上支障なく、 運送条件その他についても適当であると認めたものであること を要する。

(2) 団体の種類および割引率

ア 学生団体

国鉄の指定した学校の学生・生徒・児童および幼児または保育所の児童と、その付添人および教職員によって構成された団体で、その学校または保育所の教職員が引率するもの 2割引

イ 普通団体

学生および特殊団体以外の団体で、責任ある代表者の引率するもの 1割引

ゥ 特殊団体

社会政策上その他国鉄がとくに必要と認めるもの 一般の割引率と異なる適宜の割引率をその都度定める。

(3) 運賃の計算方

大人の団体旅客運賃はその全行程に対する1人当り大人普通 旅客運賃から割引額を差引いた額をは数計算し、これに大人総 人員を乗じた額とし、小児の団体旅客運賃は全行程に対する1 人当り大人普通旅客運賃から割引額を差引いた額を折半し、は 数計算し、これに小児総人員を乗じた額とする。大人と小児が 混乗の場合には大人小児各別に上記によって計算した額を合計 する。

6 自動車貸切旅客運賃

(1) 運賃の種別

自動車貸切旅客運賃には、キロ制自動車運賃と貸切制自動車 運賃(日貸制自動車運賃・時間制自動車運賃)の2種がある。

(2) 地帯別貸切旅客運賃

国営・民営を問わず現行の自動車貸切運賃の基本額は、下記の昭和26・5 認可の運賃の範囲内とされ、国鉄自動車では、経済地帯別(道府県別)に地域的な特殊性等が考慮された、運賃差を設けた運賃が適用されている。

+	- 口制運賃		賃	1km につき	120 円	
貨運	時	間	制	運賃	1時間につき	1,200 円
切 制賃	日	货	制	運賃	1日につき	8,800 円
待		機		料	1時間につき	550 円

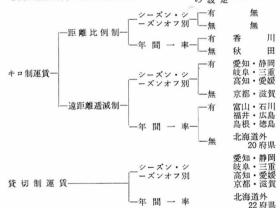
これを運賃計算方法よりみれば、秋田・香川を除き、遠距離客の需要に対処し、距離の増加とともに賃率を逓減する遠距離 逓減制が採用され、地帯ごとに逓減の賃率地帯の賃率を適宜定 めている。

また季節的に旅客の需要の波動性の多い地帯(愛知ほか5 所 県)では、閑散期は多客期におけるシーズン旅客運賃を1 割な いし1.7 割引したシーズンオフ旅客運賃を設定しており、その 期間は地帯ごとに異なる。

地帯別運賃の適用は、自動車営業所の所在地の地帯の運賃に よる。これを図示すればつぎのとおりとなる。



最低運賃 適用地帯



(3) 運賃の計算方

地帯別,シーズン・シーズンオフ別に,つぎの各号によって 計算する。

ア キロ制自動車運賃

旅客の発着区間の走行キロに、別表貸切自動車旅客運賃表に 定める賃率を乗じ、最低運賃を設けている地帯(島根ほか12 県 450~1,000 円) はこれを適用し1 車ごとに計算する。この場合 キロ程により賃率が異なるとき、すなわち遠距離逓減制の賃率 を設定している地帯にあっては、旅客の乗車する区間のキロ程 をそのキロ程にしたがって区分し、これを各その賃率に乗じた 額を合計する。

イ 貸切制自動車運賃

貸切契約時間および旅客の発着区間の走行キロにより、1車